

米国農業の概要

2025年における米国の農業経営体は、前年から約1万5,000経営体減少し、約187万経営体となった。長期的な推移では、2018年の約203万経営体から、約16万経営体の減少がみられる。

2025年における米国の農業経営体数の推移

州	2024	2025
Alabama	37,100	37,000
Alaska	1,200	1,200
Arizona	15,100	15,100
Arkansas	37,200	37,000
California	62,500	62,100
Colorado	35,000	34,900
Connecticut	4,900	4,900
Delaware	2,150	2,150
Florida	44,400	44,000
Georgia	38,300	38,000
Hawaii	6,500	6,500
Idaho	22,500	22,400
Illinois	70,000	69,600
Indiana	52,000	51,500
Iowa	86,700	86,200
Kansas	55,500	54,800
Kentucky	69,100	67,700
Louisiana	24,600	24,300
Maine	7,000	6,900
Maryland	12,600	12,600
Massachusetts	6,900	6,900

州	2024	2025
Michigan	44,000	43,800
Minnesota	65,300	64,000
Mississippi	30,800	30,500
Missouri	85,700	85,500
Montana	23,800	23,300
Nebraska	44,300	44,100
Nevada	3,100	3,000
New Hampshire	3,850	3,850
New Jersey	9,900	9,900
New Mexico	20,800	20,600
New York	30,500	30,000
North Carolina	42,100	41,300
North Dakota	24,800	24,500
Ohio	74,000	73,600
Oklahoma	70,000	69,700
Oregon	35,500	35,400
Pennsylvania	48,800	48,400
Rhode Island	1,000	1,000
South Carolina	22,600	22,500
South Dakota	28,300	28,200

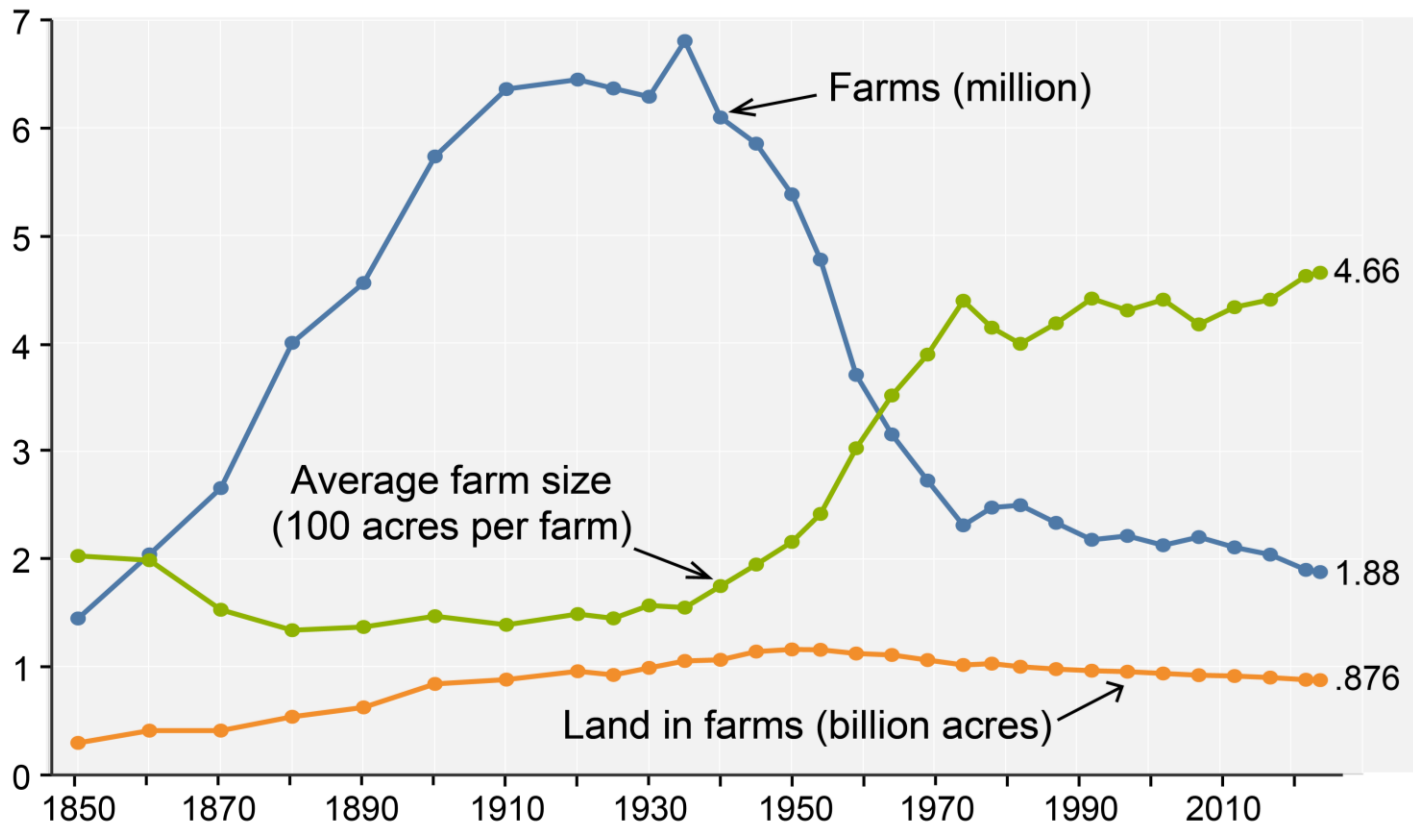
州	2024	2025
Tennessee	62,900	62,500
Texas	231,000	229,000
Utah	17,300	17,200
Vermont	6,300	6,300
Virginia	39,000	38,600
Washington	31,800	31,500
West Virginia	22,600	22,500
Wisconsin	58,200	58,000
Wyoming	10,500	10,500
United States (計)	1,880,000	1,865,000

米国農業の概要

2025年の米国の農地面積は、873,950,000エーカーであり、前年から2,510,000エーカーの減少がみられる。また、2025年における農業経営体の平均農地面積は、469エーカーとなり、農業経営体の減少と統合による規模の拡大によって、2018年の444エーカーから増加傾向にある。

農業経営体、農地面積、および平均の農業経営体規模（100エーカー）を単位とした平均エーカー数（1850~2024年）

（単位：100万の農業経営体、10億エーカー、または農業経営体あたり100エーカー）

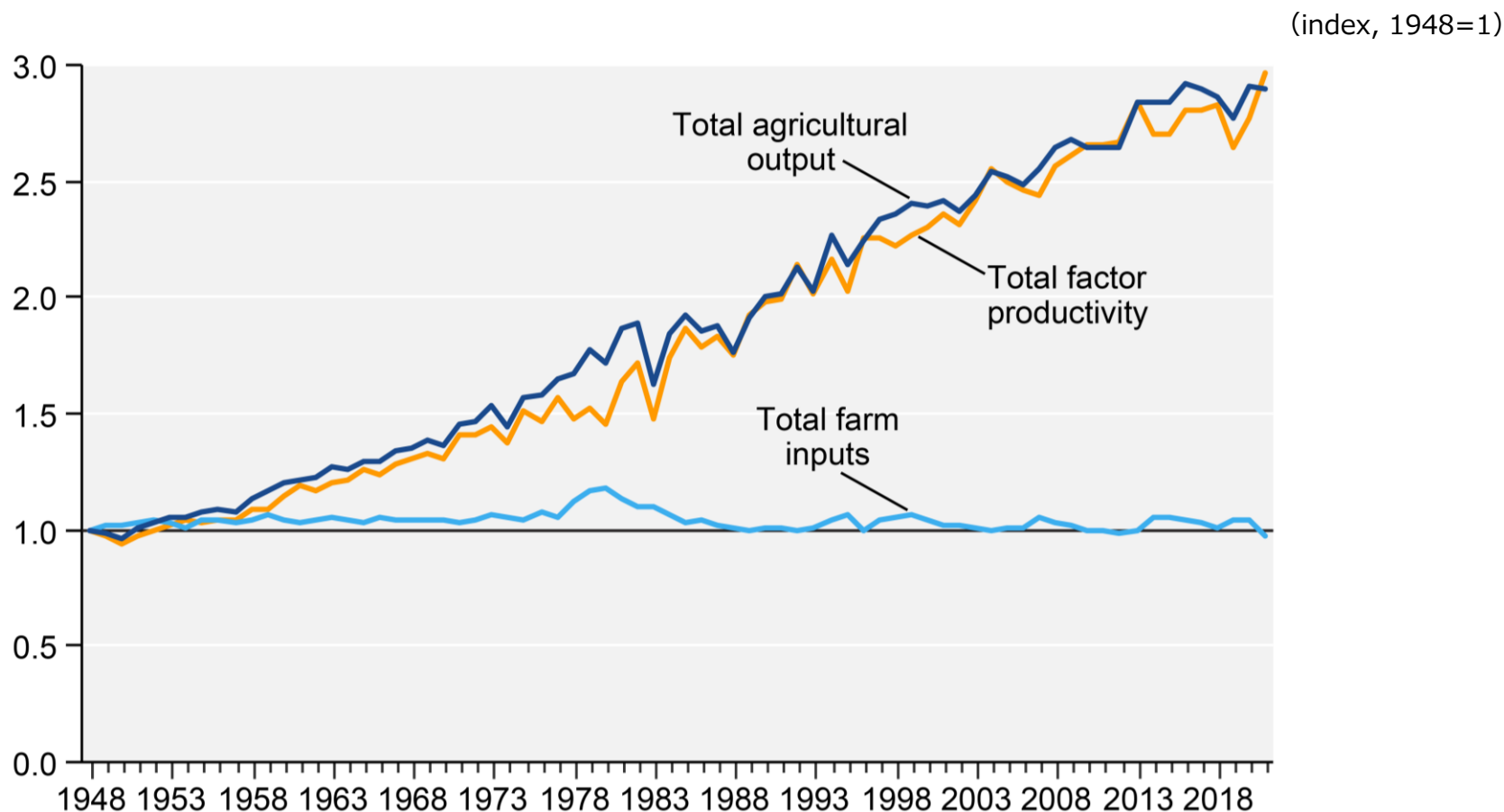


米国農業の概要

USDA ERSは、農業に投入される労働・土地などの総投入量は、横ばい～微減である一方で、農業産出が大きく増加していることから、米国農業の成長は、全要素生産性（TFP）向上が大きく寄与していると分析。

米国の農業総産出は、1948年比で約190%増加しており、年間平均で、1.46%の成長率である。

米国の農業産出、投入、及び全要素生産性（TFP）（1948-2021）



米国農業の概要

USDA ERSは、米国農業の生産性向上は、技術革新や研究開発、経営の効率化によって支えられており、今後も効率を重視した農業構造が持続すると分析。

USDA ERSによる生産性向上の要因と分析の要点

【要因①：技術革新と研究投資】

- 作物・家畜の遺伝的改良
- 農薬・肥料の性能向上
- 精密機械・デジタル化、設備効率化
- 公的、民間研究開発の蓄積

【要因②：農場組織・経営構造の変化】

- 経営規模の拡大
- 効率的資本投入・外部サービス活用
- サプライチェーンや作業分業の高度化

【要因③：投入資源の質向上】

- 労働：労働者属性の変化（技能向上・機械操作の高度化）
- 資本：機械効率・耐久資産の性能向上
- 中間投入：化学資材の効果向上、サービスの専門化

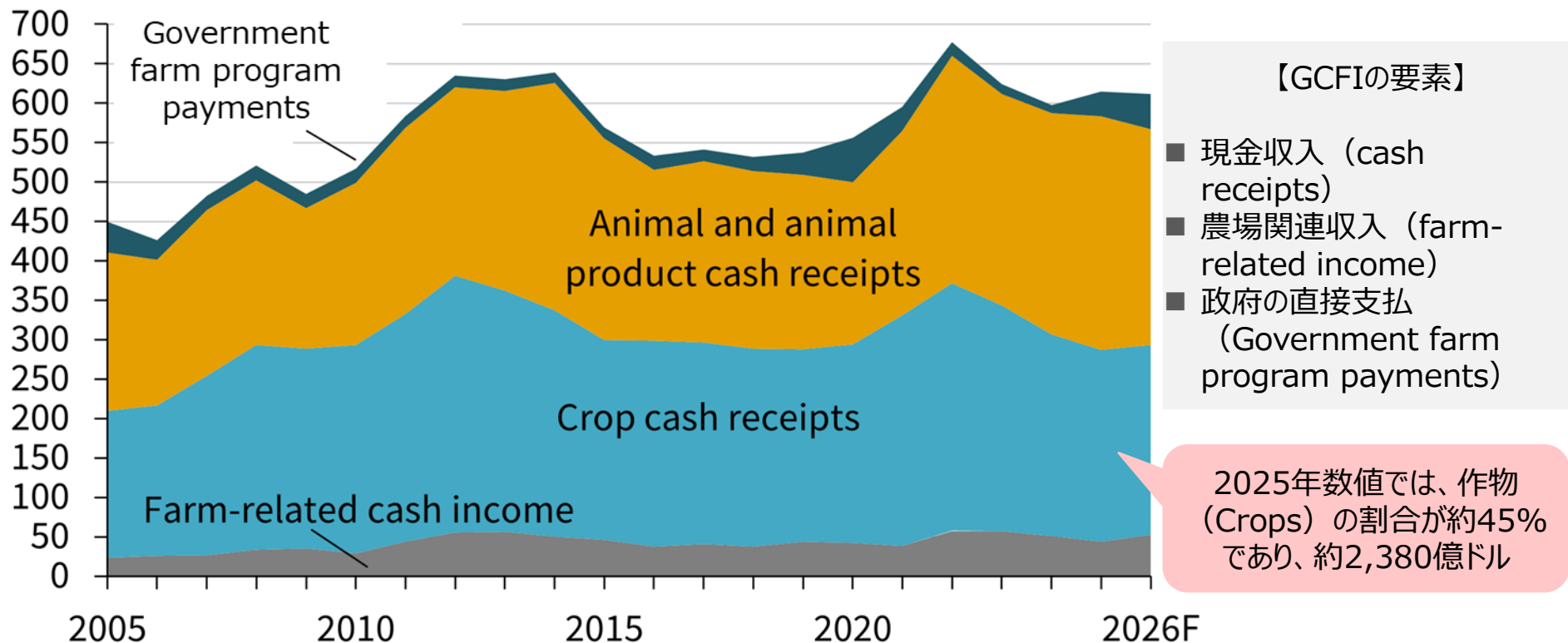
- 1948年以降、農業総投入はほぼ増えていない一方で、産出は約3倍と増加していることから、生産性向上が米国農業の成長を支えている。
- 特に、2019～2021年は、雇用労働投入の大きな減少が、総投入の減少を牽引。
- 遺伝的改良・機械化・化学資材の性能向上・デジタル農業などが生産性を向上させており、政策的にも研究投資や技術普及の維持を支援する方針。

米国農業の概要

2024年の米国農業収入（GCFI : Gross cash farm income）は約6,115億ドルと予測される。2025年は約5,290億ドルであり、0.4%の減少となるものの、2024年比で2025年は2.8%増加しており、主たる増加要因は現金収入の増加である。収入の増加は、主に大規模家族農業経営体に顕著であり、規模の経済が顕在化している。

米国の農業収入（GCFI）の構成要素（2005年~2026年予測）

(billion 2025 dollars)



(注) F=予測値 (forecast) であり、2025年と2026年のデータは予測値。

数値は、米国商務省 経済分析局 (BEA) の国内総生産 (GDP) 価格指数を用いてインフレ調整され、USDAによって2026年基準に統一化。

(出所) [USDA, Economic Research Service, Farm Income and Wealth Statistics. Data as of February 5, 2026](#)

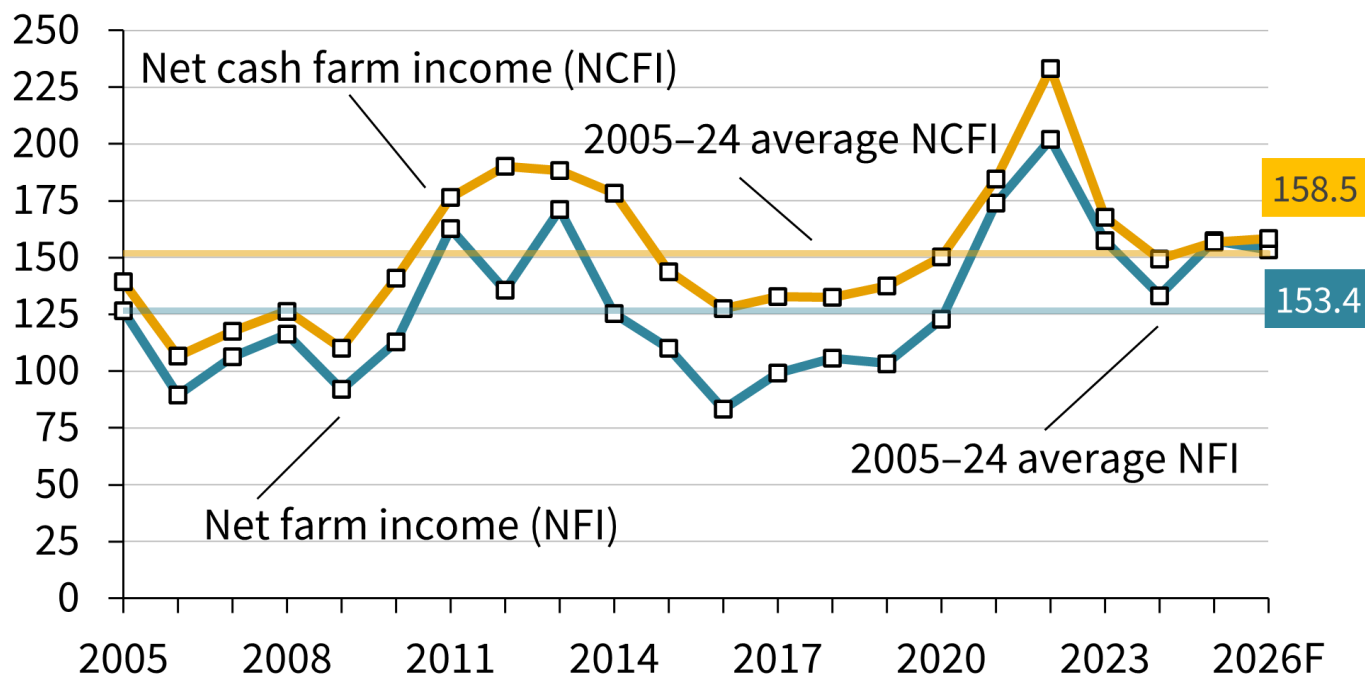
米国農業の概要

前項の米国農業収入（GCFI：Gross cash farm income）のグラフとあわせて、米国における農業経営体の収入は、2022年をピークに減速しつつも、長期平均よりは高水準を維持している。

特にトウモロコシを中心に小幅増加がみられるものの、肥料・飼料の費用高止まりが利益を圧迫している。

米国の正味農業収入（NFI）および正味現金収入（NCFI）（2005～2026年予測）

(billion 2025 dollars)



(注) F = 予測値 (forecast) であり、2025年と2026年のデータは予測値。
数値は、米国商務省 経済分析局 (BEA) の国内総生産 (GDP) 価格指数を用いてインフレ調整され、USDAIによって2026年基準に統一化。

【収入推移の分析】

- Net Farm Income
 - 23年から25年にかけて、穀物価格の調整、政府補助金の縮小、生産コストの増加により、連続して低下
- cash receipts
 - 22年以降の下げ基調が続くものの、26年予想では、トウモロコシ品目で小幅増収
- Government payments
 - 災害補填や価格連動した支払いが増加
- Production Expenses
 - 肥料・燃料高騰を背景に21年から23年は急上昇したものの、26年は横ばい予測

(出所) [USDA, Economic Research Service, Agricultural Productivity in the U.S. data product. Data as of January 2024](#)

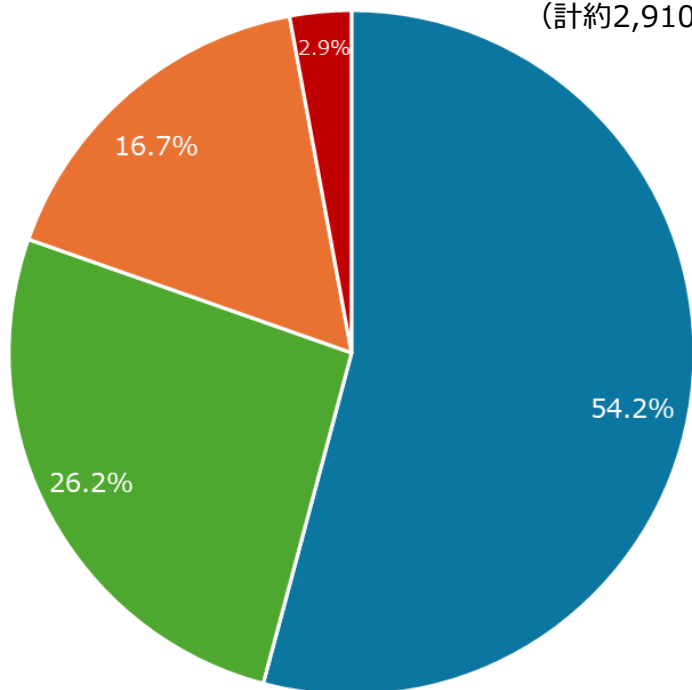
米国農業の概要

2025年における主要品目別の総収入構成（Cash Receipts by Commodity）は以下の通りであり、総額は約5,390億ドル、畜産（Animals & Products）の割合が約55%、作物（Crops）の割合が約45%である。
 なお、品目別の金額は端数調整等の加工を行っており、合計が必ずしも総額と一致しない。

主要カテゴリー別構成比（Cash Receipts by Commodity）

畜産（Animals & Products）

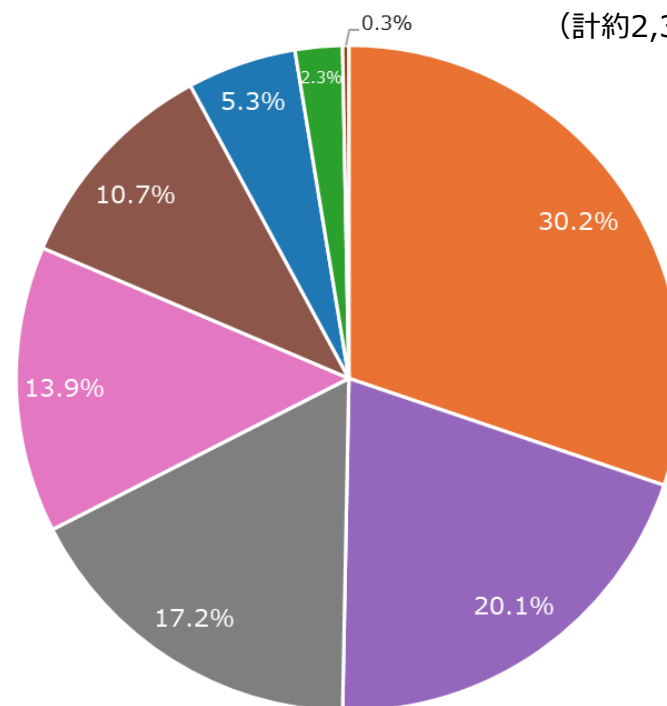
（計約2,910億ドル）



- Meat animals : 約1,574億ドル
- Poultry and eggs : 約762億ドル
- Dairy products Milk : 約486億ドル
- Miscellaneous animals and products : 約84億ドル

作物（Crops）

（計約2,380億ドル）

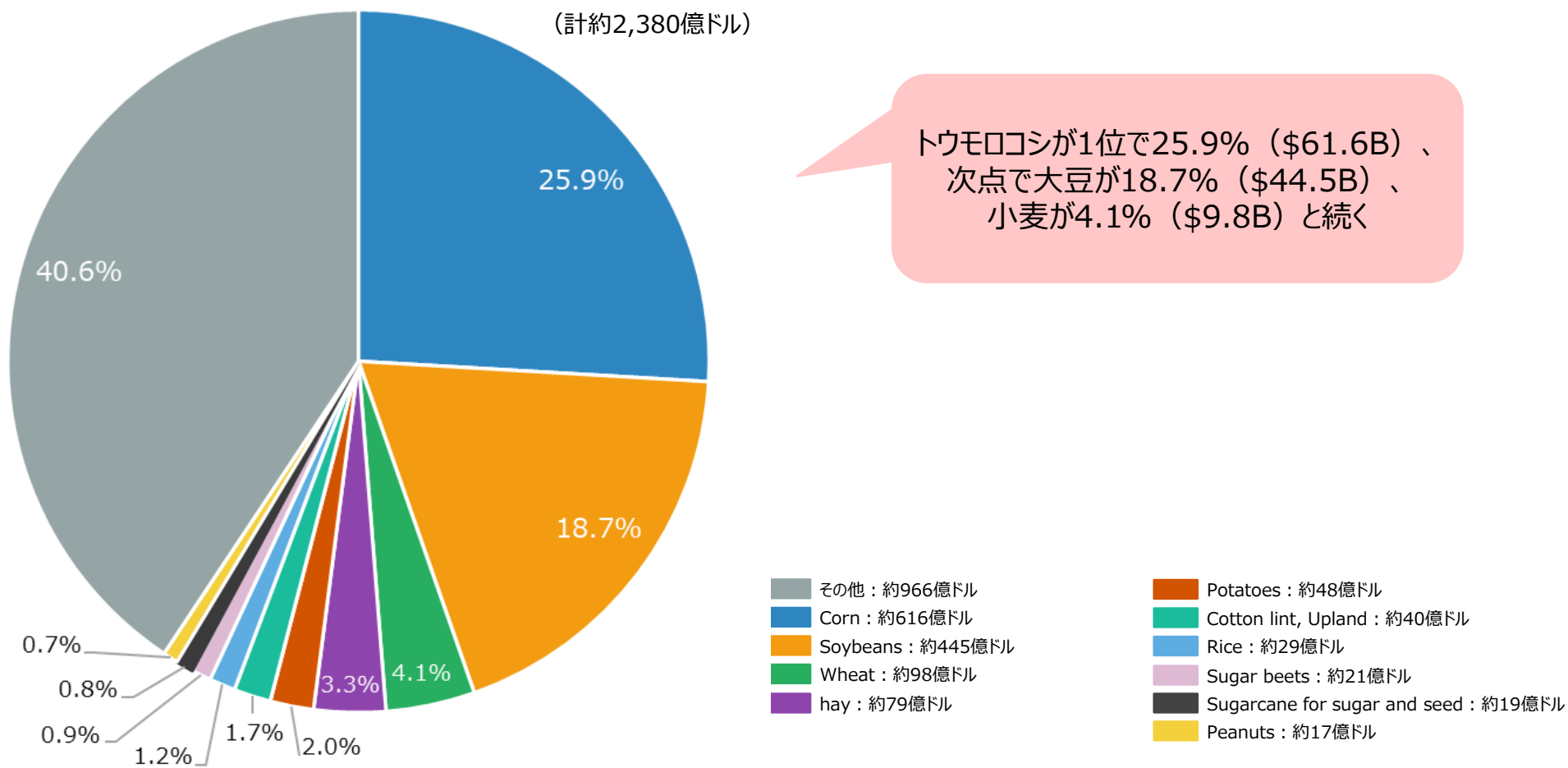


- Feed crops : 約719億ドル
- Oil crops : 約478億ドル
- Fruits and nuts : 約331億ドル
- All other crops : 約409億ドル
- Vegetables and melons : 約255億ドル
- Food grains : 約126億ドル
- Cotton : 約55億ドル
- Tabaco : 約7億ドル

米国農業の概要

作物（Crops）上位10品目別の総収入構成（Cash Receipts by Commodity）は以下の通りである。
 なお、品目別の金額は端数調整等の加工を行っており、合計が必ずしも総額と一致しない。

作物（Crops）の上位10品目別構成比（Cash Receipts by Commodity）



米国農業の概要

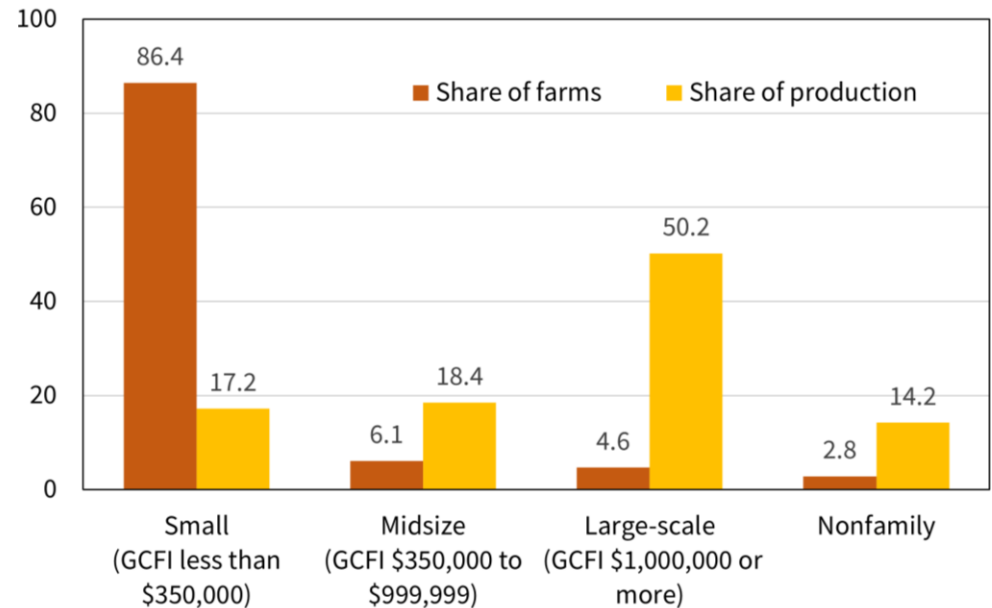
米国では、小規模家族農業経営体が、全体の約86%を占めているものの、これらが占める農地面積は約46%、生産額は19%に過ぎない。大規模家族農業経営体が生産価値の約50%を占める。

米国における農業経営体の類型と生産価値（2024年）

【農業経営体の類型】

- Small family farms（小規模）
 - GCFIベースで35万ドル未満
 - さらに以下に区分
 - Low-sales farms：GCFIが、<\$150,000
 - Moderate-sales farms：GCFIが、\$150,000～\$349,999
 - Retirement farms：主な就労者が引退
 - Off-farm occupation farms：主な収入・職業が農業以外
- Midsize family farms（中規模）
 - GCFIベースで35万～100万ドル未満
- Large-scale family farms（大規模）
 - GCFIベースで100万ドル以上
 - さらに以下に区分
 - Large farms：GCFIが、\$1,000,000～\$4,999,999
 - Very large farms：GCFIが、\$5,000,000以上
- Nonfamily farms（非家族経営）
 - 家族（経営者／親族）が事業の過半を所有していない農場

（米国の農業経営体または生産量の割合）

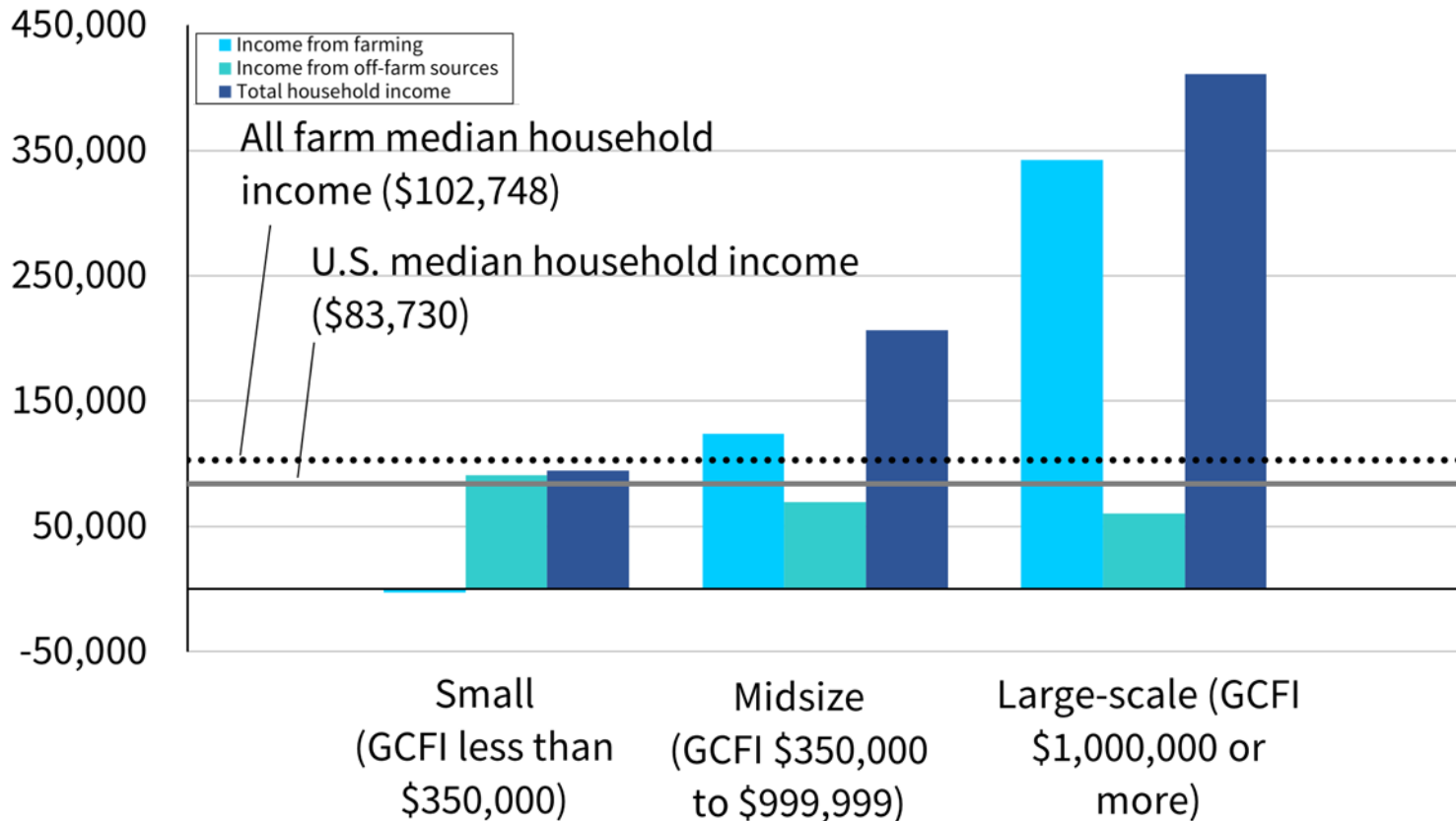


（注）GCFI = 経費控除前の年間総現金農場収入
 Nonfamily farms（非家族農場）= 経営の大部分が経営者本人またはその親族によって所有されていない農場を指す

米国農業の概要

米国の農家の約86%は小規模家族農業経営体であり、通常、世帯収入の大部分を農業生産だけでなく別の収入源に依存。大規模家族農業経営体の世帯収入の中央値は2024年に410,756ドルとなり、その大部分は農業による収入である。

米国における農業経営体の中央値所得（所得源および農業経営体類型別、2024年）



(注) GCFI = 経費控除前の年間総現金農場収入
 Nonfamily farms (非家族農場) = 経営の大部分が経営者本人またはその親族によって所有されていない農場を指す

米国における農業・貿易政策の経緯

米国における過去の農業・貿易政策動向の概観は以下の通り。

米国における政策動向の概観

